

11・6 請求 異議裁判

「市東さんへの強制執行許すな」と訴え

高瀬裁判の拙速裁判阻む

目抜き通りをデモ

90人が裁判所までデモ
モ行進(11月6日)



11月6日、天神峰・市東孝雄さんの農地取り上げ強制執行を阻む請求異議裁判の第4回弁論を千葉地裁で闘いました。開廷に先立ち千葉市中央公園で集会を行い、裁判所に迫るデモ貫徹。直ちに、強制執行阻止署名の提出行動に移り、1860筆を受け取らせました(写真下=通算で1万684筆)。

10時30分に開廷。弁護団は、7月15日に起きたB滑走路での大型貨物機重大インシデント(事故)を弾劾すると共に、もはや「強制執行」の正当性がなくなっていることを主張し、証人申請を予定する人びとの名前を裁判所に明らかにしました。

ところが、高瀬順久(よし



ひさ) 裁判長は「原告の市東さんと萩原さんの証言は聞きたい」としながら、「次回で市東さん、萩原さんの証言だけ」を求め、弁論を終わらせる姿勢をあらわにしてきました。弁護団は「弁論を尽くすことなく証人調べに入るなど認められない」と弾劾し、傍聴席からも全員が抗議の声で呼応しました。全体の力で弁論終結策動を阻止、次回を3月8日として閉廷しました。

強制執行
阻止する

11・20耕作権裁判闘争

- デモ：11月20日(月) 午前9時 千葉市中央公園～デモ
- 弁論 10時30分開始

11・26天神峰カフェ ～市東さんの畑を見る

- 11月26日(日) 正午 成田市天神峰 市東さん宅

地域住民の声 「50万回飛んだら 生きられない」 特別篇

機能強化見直し案 住民説明会で噴出した怒りの声

今回は「地域住民の声」特別編として、芝山町、多古町、横芝光町などで行われている住民説明会の中から、芝山町で出された激しい批判の声を紹介します。

▶成田は当初から、「飛行時間は6時から11時まで」と、県知事と運輸大臣が約束をして決めました。さらに1990年代、成田シンポジウム・円卓会議というものが開かれました。その円卓会議でもNAA(当時空港公団)は「6時から11時までの飛行時間を守る」と約束したんです。今回はいとも簡単に約束を破っている。憤慨している。50万回飛んだら生きられない。(10月25日)

住めない所に迷惑料増額？

▶相川町長は、「空港機能強化案」が実現すれば、15億円の迷惑料が入るから町はうるおう」とパンフレットで宣伝しています。冗談じゃありません。芝山に人がいなくなって金が入っても何



芝山町に続き、横芝光町の説明会でも住民の反発が相次いだ(11月8日)

になるんですか。飛行制限は絶対を守るべきです。(10月25日)

▶2重サッシは自費でやりました。だけど9月15日、騒音で夜10時ころ起こされたんですよ。そこで自分の騒音計で測りました。9時52分がA330という飛行機で49・9デシベル、その2分後にNCAが45デシベル、5分後にPAC210便で55デシベルでした。10時47分まで、2～4分に1機が最終的には(3面に続く)

正体不明の「お知らせ」ビラについて

「芝山町の将来を考える会」なる正体不明の“団体”が、「町民の皆様へのお知らせ」と題して反対同盟を誹謗(ひぼう)中傷するビラを配布しました。これは、「空港機能強化案」に対して噴出する住民の怒りにさらされ、焦る「空港利権」推進派の策動です。彼らは「強化案」の正しさを正面から主張できないため卑劣な手段に出てき

たのです。なぜ、正々堂々と名前を名乗り姿を現し、白紙撤回を求める住民に訴えようとしないのでしょうか。

これは、国交省・NAAらの「機能強化案」の後ろめたさを示しています。反対同盟の主張が住民の声と響きあい一つになろうとしていることを恐れているのです。故郷を守るすべての住民と共に「強化案」白紙撤回へ闘います。

「こっちは生活かかってんだ!!」

飛んだんですよ。この辛さ分かりますか。このような環境で、さらに運用時間を延長してくれと言われても納得できません。(10月26日)

超大型機が「低騒音機」?

▶NAAは説明の中で「23時以降の飛行は低騒音機に限定する」と書いています。機種のことなど知らない多くの住民は、深夜の11時以降、これから寝ようかなと思う時、静まり返っている時に、大きな、例えばジャンボ機のようなものを飛ばすはずがない、だから「低騒音機に限定してくれているんだな」と思います。ところが、機種欄を見ると、「B787、B747-8、A380、B777」と書かれています。調べてみるとB747は4発エンジンのジャンボ貨物機ですよ。A380は総2階建ての世界最大



芝山文化センター前で「見直し案」批判の宣伝活動を行った(10月28日)

級の超大型機。これが深夜、飛んで来たら皆さん寝ていられますか。NAAは住民をだます印象操作をやめるべきだ。(10月25日)

▶今、「意見として受け止めて」というような答弁があったけど、こっちは意見なんて軽いものじゃないんだ。生きるか死ぬか、生活ができるかできないかなんだ! 生活できるんだったら、反対なんかしないよ。去年だって「貴重な意見」だと言って、それを聞いてから何も進歩してないでしょ。答えがマニュアルに書いてあるの? 「貴重な意見ありがとうございます」って。新滑走路だって空港から7^{キロ}、こっち(南)にくるんだ。それを考えたらこんな提案できないよ。(10月25日)

成田だけなぜ4時間睡眠?

▶成田だけ眠る時間が4時間しかないというのは納得がいかない。大阪空港では夜の9時から朝の7時まで、10時間の飛行制限が行われている。東京の横田基地でも10時から6時です。判決が出た厚木基地でも8時間の静穏時間が確保されている。自衛隊機は日曜日は休みだけれど民間機は毎日必ず飛ぶ。なぜ成田だけ4時間睡眠なんですか。(10月25日)

▶防音、防音というけど住民はいつも寝てるわけじゃない。昼間はどうするの。うるさくなったら寝室へ行けて言うの?(10月26日)

10月29日
天神峰カフェ

北原健一さんを囲んで

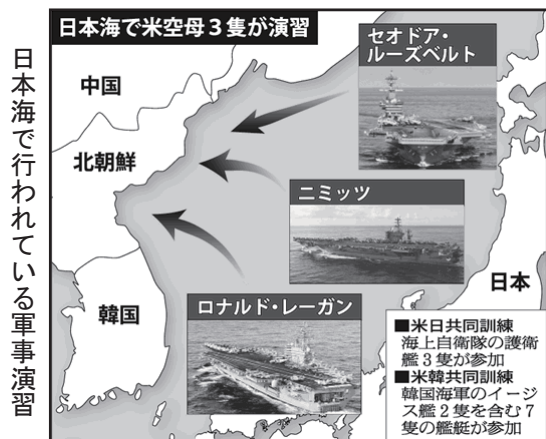


故事務局長の思い出を語る北原健一さん

10月29日、市東孝雄さん宅離れで天神峰カフェを行い初参加を含め20人が集まりました。この日は、故北原事務局長の長男の健一さんに父親の思い出話を伺いました。家族ならではの貴重なお話を聞き、一同改めて事務局長の偉業を偲ぶと共に、今後、健一さんとスクラムを組んで市東さんの農地死守・第3滑走路反対へ闘うことを誓いました。次回は11月26日(日)。

米日韓が日本海で軍事演習

空母3隻による戦争挑発許すな



アメリカの核空母3隻による朝鮮半島での戦争挑発策動が展開されています。1976年以来41年ぶりです。横須賀を母港とする米第7艦隊は、原子力空母ロナルド・レーガンなどがそれぞれ率いる巨大な艦船群（空母打撃群）を日本海に投入し（上図）、11月11日、韓国軍との軍事演習を開始しました。12日には、日本の海上自衛隊との共同演習も行いました。

朝鮮半島での軍事的緊張を高め、戦争

の危機をあおり、場合によっては戦争を發動しようとしているのです。安倍首相は全面賛成し、これを口実に改憲攻撃に進もうとしています。

韓国では米大統領の訪韓に反対し「戦争をおおるトランプは帰れ」と訴える闘争が闘われ、11月12日の労働者大会に5万人の労農学市民が結集して、戦争反対を叫びました。三里塚闘争はこれからも、反戦・反権力・反改憲の闘いに全力をあげます。



5万人が結集して反戦を訴えた労働者大会（11月12日）

韓国民主労総と12回目の交流会

11・2 ドイツの鉄道労働者も初めて参加・交歓

交流会の最後に記念撮影



11月2日、民主労総ソウル本部の仲間24人とドイツの機関士労組6人が三里塚現地を訪れ、反対同盟と交流しました。最初にビデオ「三里塚闘争不屈の50年」を鑑賞。動労千葉、反対同盟、民主労総、機関士労組が杯を交わし熱いきずなを確認しました。市東さんは「農地を守り戦争に反対するという原則を貫いてともに闘う」と応えました。